

冬季保護者学習会 12/14(土) 15(日)

AM 10:00~11:40 講義棟1F (ER)

中学準備コース 1/6(月) Start !!**受講条件: 「正負の数」Cテスト合格****体験入塾: 10月より対応しています**

〔永井オーナー〕

- 兵庫県入試問題を考察、戦術を考える

〔清水館長〕

○ 現場の声

中3 自ら、第一志望校合格を勝ち取る

中2 学習習慣の安定と効率的学習法の上達を！

中1 学習の自立度を実感する

小6 中学準備体験学習スタート！ 他

- 症例検討 中3 数学が得意・暗記に苦手意識
志望校が定まり本気に近づいてきた症例

○ 学力アップ memo・今月の名言・教養プログラム

〔神吉事務長〕

- 兵庫県入試解説 英語『長文読解』
- 新作教材 10月は、9単元！ 他

中学生、自分がどうなりたいのか？を見つければ、その目標に向かって大きなエネルギーを発揮できる時期だと思います。「どうなりたいのか？」「どうしたいのか？」に気づく問いかけが、やる気の原動力になるように心がけています。

2020年から大学受験は共通テストとなり、「正しい知識」だけでなく、「正しい知識を使って、答えを自ら創り上げる力」が求められます。就活で求められる能力として、「表現力・判断力・思考力・理解力…」という話はよく聞きます。高校（大学）入試も、それらの能力を計るために問題が作成されています。過去問による傾向と対策は勿論ですが、各教科とも、問題文字数が年々増加傾向です。大量の文章を速く正確に読み取る力・よく考えて判断する力は、国語の得点力UPだけでなく、合計得点UPに最重要に近い位置付けになっています。生涯重要な能力とも言えると思います。興味関心を持って好きな書物を読む時間を、生活リズムに取り入れる工夫を勧めたいです。表現力・判断力・思考力・理解力等の源になる“読む力”は、自立のために、まず必要な力の1つです。色々な文書を、貪欲に読む（楽しむ）習慣づけを、より重視したいと思います。並行して幅広い体験・経験の価値も、共に追求し、いくつになっても、人としての成長を目指していきたい秋です。（塾長）

**達成テスト**

中3 『円と角度』 12/15 (日)

『関係代名詞』 11/2 (土)

中2 『平行四辺形』『比較』

12/21 (土)~25(水)

中1 『平面空間図形』『進行形』

1/14 (火)~17(金)

土井来希先生のコメント
大阪工業大学 応用化学科 四年
最近寒くなり、体調を崩している生徒が多くなってきました。勉強も大切ですが体調管理を一番にして頑張っていきたいです。
今回は、私の就活についてお話しします。私は大学四回生になり就活を始め、内定を頂くことができました。その就活の中で私が感じたこととして、内定選考を進んでいける人は、幅広く経験を積んでいるという事です。就活で大切なこととして“コミュニケーション能力”等が挙げられています。これは、苦手な人からすると簡単に身に着くものではないかもしれません。色々な経験を積んでいく中で多くの人と話し、考えに触れていくことで身に着くことであると私は考えています。中学生・高校生である生徒の皆さんは、今しかできない事・経験を積めることに挑戦して欲しいと思います。

期末テスト対策

過去問模試 11/20 (水)・21(木)

基礎復習 22(金)~23(土)

BD 解説 23(土)~24(日)

自習棟 O.S. 20(水)~28(木)

(注意) お迎えご苦労様です！

- ・安全のため、**出口すぐ前は駐車しない**で下さい
- ・**エンジンを切ってお待ち下さい**
- ・**停車・発車時のエンジン音へのご配慮**もお願いします



いくせい塾すぐ前（西）の道は通学路につき pm1:00~4:00 は車での通行禁止ゾーンになっています。お気をつけ下さい！

Tel.079-431-5777 E-mail ; ikusei-j@carol.ocn.ne.jp

兵庫県入試問題を考察、戦術を考える

まじめで勤勉な塾生が報われるために、“戦略的”教材に進化しています

昨年に、教材を進化させると“宣言”しました。

医師である主催者が塾を続ける理由、継続だけでなく進化するエネルギーの源泉はただ一つ、『まじめで勤勉な人が増えてもらいたい。』に集約されてきています。

日常生活で“手抜き”“不良品”に当たると、“不信感”が生まれます。

不信感が記憶されると、連想による“想起”が、過剰なストレスを生み出すことがあります。自由経済社会で生きるとき、信頼できる商品やサービスは“安心”を高めます。

例えば、万が一不良品に当たってしまっても、誠実な対応をしてもらえれば不信感が高まらず、生活の“不安”も抑制できます。

信用が優位な社会では、“信頼”も表現しやすく、生きていることのストレスが軽減されます。（現在の中国製品より、日本製品を選ぶ時の心理分析です。）

未来社会を作っていくのは子供たちですので、大人たちが提供する教育は重要です。

○まじめで勤勉の価値に賛同してもらっても、成績が上がらなければ去って行かれる…

お金をもらっている教育サービス業ですので、対価の保証を意識しなければなりません。

少なくとも、まじめに勤勉に塾のシステムを活かして教材を指示通りやっているのに、結果が出ないことがあれば問題です。

解説 SS は、受験問題まで十分なものを製作・準備しています。

“本番に実力が発揮できない！”これには、塾生自身のメンタル面が課題の場合があります。本番で実力が発揮できる“心構え”や、落ちついて解きすすめるための“解法テクニック”を繰り返し、浸み込ませていくことが、パニックを起こしにくくします。

そのための『受験テクニック』と『問題解決能力』を、毎月補足し続けています。

○日々の暮らしの勤勉さが、結果に結びつく教材・システムにしていく

一夜漬けで良い点を取りたい！ まぐれでも実力以上の高校に合格したい！

そのような安易な発想はありませんか…？

私自身、そのような考えを高校生まで持っていました。

社会で“実力以上”の役職が回ってきたとします。

医師の手術で“実力以上”の症例なら、患者を殺すことにもなりかねません。

高校入学後に授業についていけないと、落ちこぼれて、大学進学では、返ってランクが下がるかもしれません。

『学力の王道は、日々の着実な積み重ねである』ことは、誰でも考えれば分かることです。

兵庫県入試解説 SS では、関係する基礎知識を、塾生たちが使っている教材をスライド引用しています。

普段からかっちりと記憶していると、すぐに思い出せるメリットがあるようにしています。
解説をスムーズに進めていくためには、中 1 から、かっちりと教材に色分け線引きをしておく
ことが必要条件になるようにしています。

〇一瞬一瞬の選択（心のはたらき）が、思考・行動様式を強化して性格を形成していく

私事ですが、中学生の時の記憶で例え話をしてみます。

1 年生の時、バスケット部の 2 年生の先輩がすごく上手に見えていました。
しかし、大会で強豪チームを見ると、同じ先輩とは思われないぐらいのハイレベルでした。
「何が違うのか??」
練習メニューだけではありません。
集中力（やる気）が大きく違うことに気づきました。

目標設定を立てることができる指導者の下で、**各人がテーマを持っていた**ように思います。
長期目標から、次回の大会での目標、
そして、日々の練習の目標を自覚できるように、コーチングが行われていたと思います。

受験生の“本気”を引き出すのは、受験指導のプロである塾長や塾のシステムに期待されて
いると思われますが、各家庭の教育方針が基本になっているのは疑いのない事実です。
ご子息の結果創造のサポートで悩まれている保護者のために、保護者学習会の準備に務めます。

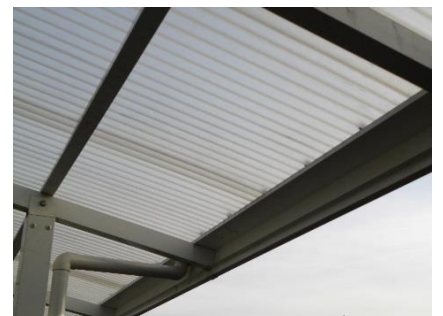
（オーナー・内科医師 永井）



《波板洗浄》
自習棟のテラスを洗いました。
明るく清潔になりました！



《有るものを活かす》
BR のモチベーション BD 用テレビ
現在、ネパールカレー店で活躍中！



Shimizu 塾長の 現場の声



中3 自ら、第一志望校合格を勝ち取る

中間テスト対策では、自らの目標達成に向けて、それぞれができる限りの準備をしました。
取りこぼしをしない！ミスゼロ！！&タフな精神をテーマにしましたが、結果はどうでしたか。
これから内申決定まで、**僅差の大接戦**が予測されます。
1点・一問の重みを噛みしめながら、中間テスト分析を始めます。

10月実力テストでは、9月実力テストでUPした人がDown、Downした人がUPしていて、学年全体としては、平均+45点をKeepといった結果でした。
どうしても、**上がれば油断・下がれば必死に**…の傾向になってしまいがちですが、
「ここからが正念場！」そうも言っていられない時期に突入です。
心がけるべきことは、**結果が良くても喜び過ぎず・悪くても沈み過ぎず！**
自身の目標に向かって、**やるべきことを日々淡々と確実にやり抜く強さ**だと考えます。
ご家族におかれましても、同様のことが言えると思います。

実力テストは、一般入試の予行演習です。
残り11月、12月、1月の3回ですが、実力テストごとに、**直し・分析→反省→改善プラン実践**をきちんとやれば、必ず徐々に得点力UPします。
テスト直し・反省書作成の価値を十分に理解し、より完成度の高いテスト直しを提出できるようにサポートします。
結果に**一喜一憂し過ぎず、安定したモチベーションの維持向上**に努めたいと思います。
大切なことは、目標を明確に、周囲の応援も含めて、**自分(未来)を信じて継続すること**です。

11月第4週には、期末テストとなります。
実技科目も含め、**内申確保において最重要テスト**です。
実技科目まで余裕を持って準備できるように、**毎日毎日が期末テストの準備**であるという意識を持ち、5教科の基礎を、日頃から仕上げておく必要があります。
テスト前ではなく、**日々の予習・復習の充実こそ、一番のテスト対策**であることを、お互いに肝に銘じたい時期です。



中2 学習習慣の安定と効率的学習法の上達を

テスト直前になると、エンジンがかかります。
部活で鍛えている体力・集中力も、活かしていると思います。
直前になんとか帳尻を合わせてしまうことが、返ってよくないこともあります。

ここからは、そんなに甘くありません！

能力に恵まれていて学習習慣の乏しい人は、転がり落ちるように成績の下がるケースがあります。（特に数英）

そろそろ、高校入試を意識した学習習慣の定着を实践すべき時期です。

結局は日頃の学習量（演習量）の積み重ねが物を言うことに、気づける問いかけを優先したいと思います。安定した家庭学習の習慣づけに加え、1日6時間くらい、塾で勉強する日を増やしていきたいですね。（土曜日 OS 参加の勧め／9:30～21:30）

〔11月のテーマ〕

- Stage3結果が、最低80%以上で安定するように準備する
- 学校授業前日の予習、当日の復習を習慣化する
- 日頃から、学校課題を進めておく（テスト前に課題に追われるのはNG！！）

テスト直し・反省書の作成は、提出のためではなく自らの学力UP（未来）のためにここを込めて仕上げられるように、カウンセリングを進めたい所存です。

中1 学習の自立度を実感する

2学期中間テスト対策では、理科は全員80点以上を目標に対策をしました。
積極的に参加できた人は、ワークSS・確認テスト・過去良問・過去問…と、かなりの量を実践したと思います。個別PCも存分に活用しました。

効率的学習法の上達・いくせい塾の教材の活かし方・自信創造等、実感できていますか。
対策授業では、どの教科も90%以上網羅していたと思いますので、やったことが本番に正解できていたかどうかの分析→反省→改善プラン作成のカウンセリングを重視します。

1学期には、英数の学習法を習得しました。

自分でテスト勉強ができるようになっていましたか？

今回の理科対策で、自分で考えて実践する力が育ちましたか？

期末テスト対策では、社会を最優先します。

特に、漢字での減点ゼロ！を目指し、学習法・暗記法をトレーニングします。
徐々に勉強のやり方が上達し、自分で勉強できる教科が増えている実感を体験できるようにサポートしたいと考えています。

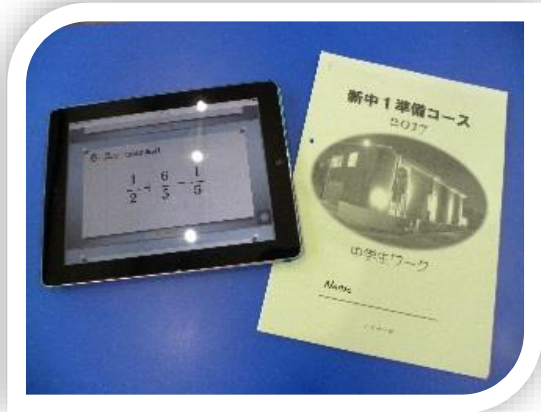


written by Shimizu

小6 中学準備体験学習スタート！

いくせい塾中学部への進級を目指して、以下の①～③を個別対応しています。

- ① **学力アップ memo の習得** →ルール・マナー・システム理解を深める
- ② **「正負の数 C」** →学習方法の習得と達成 C テスト合格
- ③ **「100 単語」** →暗記法の習得



上記をクリアすれば、
1月からの中学準備コースを受講できます。
また、11-12月の月・木曜日は、
学習習慣を定着させるため
塾で勉強するコースもあります。
(※詳細はいくせい新聞10月号掲載)

受講生の学習姿勢は、大変素直で真面目です。

小6というまっさらな状況のときに、**良い習慣を体得する**ことはとても大切だと思います。
塾で勉強したことを、以下のように家庭でも繰り返す習慣を、是非定着して頂きたいです。

- ・“読む” “考える” “書く” 機会を増やす
- ・速く正確に計算できる力を鍛える
- ・塾で勉強したことを、その日の内に必ず復習する
習った解き方等を、家族に説明することも良い復習法です
- ・次回塾日まで、毎日少しずつ演習（繰り返す）習慣をつける



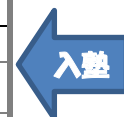
こころがけて実践してもらいたい内容です。



数学が得意・暗記に苦手意識、志望校が定まり本気に近づいてきた症例

(学年) 中学3年 (志望校) 神戸高専電気科 (将来の夢) 大企業
中1夏 大手塾より転塾、真面目で合理主義・自主性&コミュニケーション力が高い

テスト	国語	社会	数学	理科	英語	5計
1学期中間	- 5	+15	+25	+10	+ 5	+50
1学期期末	- 5	- 5	+30	-10	- 5	+ 5
2学期実力	+ 5	+15	+20	+ 5	+ 5	+50
2学期中間	-10	+ 5	+25	+15	-10	+25
2学期期末	-10	+20	+20	+20	-15	+35
3学期実力	- 5	+10	+30	+ 5	± 0	+40
3学期期末	+ 5	+15	+40	+15	+ 5	+75
1学期実力	+ 5	+ 5	+30	+15	+15	+90
1学期中間	+ 5	+15	+25	± 0	-15	+30
1学期期末	+10	+ 5	+30	+10	± 0	+55
2学期実力	± 0	± 0	+15	+ 5	+10	+30
2学期中間	-10	- 5	+ 5	-10	+ 5	-15
2学期期末	-10	+15	+20	+10	± 0	+35
3学期実力	- 5	± 0	+30	+20	-15	+30
3学期期末	+10	+15	+30	± 0	± 0	+55
1学期実力	-10	+10	+15	+10	-10	+15
1学期中間	+10	± 0	+20	+20	- 5	+45
1学期期末	+ 0	+15	+25	+10	- 5	+45
7月実力	+15	- 5	+20	+ 5	-15	+20
9月実力	± 0	+20	+25	+15	+10	+70
10月実力	+10	+15	+25	+20	+ 5	+75



※学校平均点差は5点単位

清水塾長の分析&アドバイス

① 数学的思考や計算力に長け、学習のモチベーションになっている

〔原因〕 応用問題も持ち前のセンスからか、正解率が高い。「できるから面白い!」と感じ、入り込んでじっくりと考え、集中度高く解き進めている。
几帳面でファイリング等の整理も上級で、更に学習効率を高めている。

〔対策〕 数学内申5を目標に、ミスせずテスト時間内に最高のパフォーマンスができるように今後も、トレーニングを継続して下さい。
最高の発揮力が、受験までの学習意欲に繋がります。
それ以上のエネルギーは、数学以外に回すことが得策だと思います。

② 夏期講習での長時間学習が新たな自信に

〔原因〕 夏期講習前半は1日6時間の学習が大変で、5時間でギブアップする日も結構あり。後半では大分鍛えられて、6時間集中。9-10月では8時間も集中できる域に。

夏は **must** だったが、秋は **want** に変容したことが理由に挙げられる。
なかなか定着できなかった家庭学習も、自ら進んで安定できるようになった。

〔対策〕 指示を受けて動くよりも自ら考え・納得して行動する方が、何よりも個性（長所）を発揮できる人だと思います。自由が好きですね。
ゴールと道しるべの提示を明確にし、あとは **信じて見守る周囲の姿勢がより伸び伸び生き生き学習に取り組める**のではないのでしょうか。

③ 10月実力テスト分析より、今後のテーマを明確に

〔原因〕 自己ベストと言えども、ミスでの減点が5計で50点。
得意な数学でも簡単なミス(2個 -8点) 理科も暗記で落としている(-12点)
文系は基礎暗記不十分(教科書太字 スペルミス 文法・語句の知識等 -30点)
主な減点理由として、本番の **解くスピードが脳の動きよりも速いこと・日頃から基礎暗記を疎かに**にしていたことではないだろうか。

〔対策〕 能力の高い人に多いケースですが、「一度聞いたら（見たら）分かる」という過度な自信を持っていませんか。
答案をよく見ると、「繰り返しやっておけばよかった…」と気づくことも多いのではないのでしょうか。中1で学んだ **10回書き**をしっかりと実践することがお勧めです。
この時期から **書いて覚えたり理解したりする**学習法を実践し始めて、第一志望校合格を勝ち取った多くの男子卒業生がいることも、頭の片隅に置いておいて下さい。
伸びる人は、ここからも、もの凄く伸びていきます。
もっともっと、得点できる素質を持ち備えていることに気づき、
高校受験までに、その能力を発揮し切れるように、オールスタッフで応援します。
あと10点UPすれば、東西高コースに入れますので、良きライバルと切磋琢磨し合える冬を、お互いにイメージして取り組みたい所存です。

◎ アドバイス

恵まれた能力の上に、基礎暗記を強化すれば、十分に志望校合格圏に入ります。
自由に伸び伸び、自分らしく集中できる学習環境提供を、最優先したいと考えています。
2学期中間テスト対策では、今までで一番英国重視で取り組んでいましたね。
工夫した社会の学習法も、成果があったと思います。
やれば結果が出る自分に、自信を持ってください！
やりたいことが見つければ、無心に取り組めますので、これから急成長の可能性“大”です。
男子大学生スタッフのサポートも、増やしていきたいと考えています。

11月の学力アップ memo III.予習・復習

タイトル	本文
① S1 の意義	授業のための予習習慣 理解できるように準備している
② S2 の意義	自立型個別学習の習得 自分でできることを日々増やしている
③ S3 の意義	毎週、満点を目標に受験 順位をやる気に結びつけている
④ S2 受講生	少人数グループ指導の成果 解説問題は一通り目を通して
⑤ S1,2 卒業生	自立型個別学習を实践 自己管理の下、S3で結果を出している
⑥ 計画	次週の学習内容を把握 週末に HP で確認している
⑦ 語句調べ	英単語・漢字テスト調べ 前日までに済ませている
⑧ 色分け線引き	脳にノートする記憶術 下線を区別しながら覚えている
⑨ 演習時機	授業ノート・ワーク要点の確認後 時間をあけずに実践問題を解いている
⑩ 演習形式	ワーク・過去良問の解き方 大問毎にテスト形式で解いている
⑪ 演習分量	毎週、各教科3問以上 ワーク練習問題を解いている
⑫ 評価記入	間違えた問題の活かし方 評価を必ず記入している
⑬ ワーク活用術	思い出スピードを優先 受験知識の書き込みメモをしている
⑭ 理社確認テスト対策	出題は Tablet で閲覧可 予め調べて解答を準備している
⑮ 不正解対応	確認テストの間違い直し 返却日に、早速やり直している
⑯ 数英の予習	授業ノートの例題演習 Tablet・BD 解説で済ませている
⑰ 数英の復習	授業ノートの類題演習 Stage3迄に済ませている
⑱ BD 予習	問題理解に自信が無いとき BD 解説を活用している
⑲ BD 復習	講義で難しかった箇所 繰り返しBDで理解している
⑳ 個別質問	BD 解説でも解り難いとき その週内に解決している
㉑ 達成テスト調べ	本番を意識したテスト形式 時間設定して予行演習している
㉒ 過去良問	平素より Tablet で閲覧 単元の出題傾向と対策を考察している
㉓ 定期テスト準備	テスト調べの完成度 平素より教材整備を進めている
㉔ 受験準備	少なくとも週に1回以上 受験教材に線引きをしている
㉕ 家庭学習	塾日以外は、週日 1.5 時間以上 土日3時間以上学習している

※学力アップ memo は、永井医師の自らの医大生経験によるオリジナル指導マニュアルです

11月の名言

真摯に生きた偉人の知恵から学ぼう！

日にち	偉人(国籍)	名言
4(月)～ 9(土)	ベンジャミン・フランクリン (アメリカ)	早寝早起きは、 人を健康・裕福・賢明にする
11(月)～ 16(土)	リンカーン (アメリカ)	準備しておこう。 チャンスはいつか訪れるものだ。
18(月)～ 23(土)	朱子 (中国)	少年老い易く、 学成り難し、 一寸の光陰軽んずべからず
25(月)～ 30(土)	福沢諭吉 (日本)	天は人の上に人を造らず、 人の下に人を造らず。



11月の教養プログラム

ロボットではない人間には、モチベーションの機会（動機）が重要になります。
社会参加の準備期である中学生には、自分たちが生きている世界に関心を持ち、希望が持てる情報を提供し続けることが重要です。

人にはタイプや関心の違いがあり、社会において役割分担をします。

社会では、自己主張しなければならない場面にも遭遇します。TED を中 1・2 では月 1 回、中 3 では 2 回視聴して、英語力だけでなく、人を説得する技術を学びます。

	日にち	タイトル	内容
中3(月)	4	金環日食	太陽と月が重なる、日食のメカニズム 「金環日食」と「皆既日食」の違いは？ 太陽・月・地球との関係を考えて 天文学者たちの挑戦とは・・・
	11	勝てる脳の秘密	高いパフォーマンスを成功するには 神経回路を、単純化して強化する必要がある 自分の脳をどれくらい理解しているかで結果が分かれる
	18	実力テスト分析	教科毎にレベルマッピングをして、“戦術”を研究します
中2(水)	6	点数ではなく、 身に着けることを 目指す教育	未完成の土台の上に家を建てようと思いますか？ もちろんそんなことはしないでしょう。自分のペースで習得していくのを助けることで落ちこぼれつつある生徒を好学の士へと変えられるプランを話してくれます。
	13	地球外生命を宿しているかもしれない一つの惑星と3つの衛星	地球外にも生命はいるのでしょうか？NASA(アメリカ航空宇宙局)の惑星科学部門の部門長であるジェームズ・グリーンと一緒に、地球外生命を宿していそうな場所を太陽系内の中で探してみましょう。
中1(金)	1	15才の科学プロジェクト	15歳の少年が医学の世界で活躍するのは可能でしょうか？“子どもだからできない”は真実ですか？中学生が大人社会と対等（大人に命令されない生活）をゲットするには何が必要でしょうか？
	8	機械に奪われる仕事ーそして残る仕事	機械は、小論文の採点や病気の診断といった、ずっと複雑なこともできるようになっています。このような進歩は不安を覚える疑問を提起しますー将来私たちの仕事はロボットに取られてしまうのでしょうか？
	15	壬申の乱 古代史最大の内乱が 日本を築いた！	1300年前に起こった壬申の乱 皇位継承をめぐり争った人物は誰か？ 壬申の乱をへて、日本はどう変わるのか？ 壬申の乱が書かれていた書物から読み解く

※TED は、背景が赤の欄のプログラムです

Kanki 事務長の 新作教材

兵庫県入試 2019 年度 英語Ⅲ 『長文読解』

近年の英語の入試問題は、国際情勢の変化に伴い、日本人の英語力のレベルアップが急務とされていることが分かる変化をしています。

本文においては、日常的な会話表現が多い傾向が見られます。

指示代名詞を見分けることも、難しい問題が増加しました。

問題形式において、塾対策と思われるような過去にない形式が工夫されています。

塾での傾向と対策の“裏をかく”ような問題です。

どのような状況でも、自分で判断できる本当の学力が試されています。

例えば、選択問題の形式の変化です。

1つの大問に小問が3題と少ないのですが、紙面は2枚もとっています。

しかし、よく問題を読んでもみると、小問1つに対して選択肢は1種類です。

その小問がさらに数題に分かれていて、同じ選択肢を使用する形式になっていました…???

実質の証文は全部で6題となり、ボリュームの大きなものでした。

今まで選択問題といえば、本文とは明らかに無関係なものも含まれていました。

つまり、それを消去して選択肢を絞って決定することができていた。

テクニックで正答率を上げることが可能な問題です。

それに対して、今回の形式では消去できる選択肢がなく、内容の理解力が必要になります。

テクニックだけで正解率を上げる直前講習のような塾指導が通用しない新たなパターンでした。

入試作成側は、本来の実力を見極めるための方法を考案していると思われます。

段落ごとにタイトルをつける、本文を簡潔に要約する力を問う内容が半分を占めていました。

地道に英語の力をつけていった人が、正解に早くたどり着く問題です。

本文を読んでから問題を考えることが、結果的には早道であった問題です。

難問になれば、キーワードが別の単語（表現）に置き換わっている可能性もあります。

大学入試においても、英語には「大学入試英語成績提供システム」が採用されました。

資格・検定試験（英検や TOEIC など）の成績を、大学の可否に反映させるものです。

英語を「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能が、評価されるようになります。

通常のテストでは、「聞く」「読む」「書く」が大きな割合を占めています。

「話す」を、民間の資格試験で判断するシステムを取り入れたようです。

各大学で採用するかの違いはありますが、これからの日本人に必要とされる“英語力”を受験で問う形式へと変化していています。

文部科学省は、「英語によるコミュニケーション能力の向上が課題」と言い切りました。

現在中学生である塾生が大学受験をする頃は、英語によるコミュニケーション能力を問われるテスト内容に変わっていくものと考えます。

日常表現や指示代名詞による省略、本文の要約やシチュエーションに応じた英作など、普段から、英語の力を身につけられるような学習をしてもらいたいと思います。

いくせいオリジナル教材 〈10月作成分〉

より効率的に学習できるように大幅に改定しています

学年	科目	種別	タイトル	作成者	改定率
3年	社会	兵庫県入試	地方自治	永井	★★★★★
2年	社会	兵庫県入試	古代～近世の法令	永井	★★★★★
3年	理科	兵庫県入試	小問集合	永井	★★★★★
2年	社会	兵庫県入試	立憲国家への歩み	永井	★★★★★
3年	社会	色分け線引き	戦後の日本と世界	永井	★★★★
3年	社会	色分け線引き	冷戦後の日本と世界	永井	★★★★
3年	数学	兵庫県入試	二次関数	永井	★★★★★
3年	社会	過去良問	日本の経済発展	永井	★★★★★
3年	理科	過去良問	合力と分力	永井	★★★★★

中学準備コース生 募集中!!

残り5席

入会金 50%off キャンペーン中

- ① 自己責任・自己管理・自己実現をサポートします
- ② 勉強のやり方・成績の上げ方を説明指導します
- ③ 週 7.5 時間の集中で、必ず伸びるシステムです



お友達をご紹介します！

感謝の気持ちをこめて、ポイントを進呈させて下さい
 キャンペーン中は入会金が無料。
 紹介されたご家庭もお得です

※ポイントは講習費に充当されます

	ポイント加算
入塾説明終了後	500 ポイント
体験終了後	更に 500 ポイント
入塾後	更に 7000 ポイント